

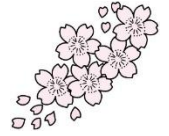
# くすのき

横浜市立西本郷中学校  
横浜市栄区小菅ヶ谷 1-29-1  
Tel 045-892-1911

第 11 号 令和 6 年 2 月 22 日

## 第 44 回 卒業証書授与式を迎えるにあたって

第 3 学年主任  
出村 綾乃



3 年生のみなさん、3 年間の<sup>まな</sup>学びもあとわずかで終了します。みなさんが中学校で学んだのは、<sup>きょうか</sup>教科の学びだけにとどまらず、将来に<sup>ふ かけつ</sup>わたり不可欠な力となります。赤学年の初め「あか」から「あいさつ」「<sup>じゅうよう</sup>かんしゃ」の<sup>せい</sup>重要性を話したのは 1 年生の時でした。入学したばかりのみなさんが校内で元気に挨拶する姿に他学年の先生達から「1 年生はあいさつが素晴らしいね」と<sup>しょうさん</sup>賞賛されたことを思い出します。2 年生になると<sup>こうはい</sup>後輩もでき、学校生活にも<sup>な</sup>慣れ少し<sup>よゆう</sup>余裕が生まれました。さらに学校<sup>ぜんたい</sup>全体のことを考えて委員会活動をしたり、部活動をしたりする中で、どうやったら自分の考えが相手に<sup>つた</sup>伝わるかを考えたり、代表としての<sup>せきむ</sup>責務に悩むことも多い時期でした。教科の学びにも、<sup>ほんき</sup>本気で<sup>さくご</sup>試行錯誤する人たちが<sup>あらわ</sup>現れました。そして 3 年生では「最後」の行事や「最高」の思い出を作りながら、卒業後の生活に<sup>そな</sup>備え、自己と向き合う時間がこれまで以上に多くなったことでしょう。学校生活で行った<sup>さまざま</sup>様々な「<sup>けつだん</sup>決断」を「<sup>かくご</sup>覚悟」に変える<sup>とお</sup>経験を通して、一人ひとりが自己の人生を<sup>き</sup>切り拓いて行くための<sup>せんたく</sup>選択をしました。

みなさんの前に広がる道は平坦ではないかもしれませんが。時折、立ち止まり考えを巡らせることもあるでしょう。そのような時に中学校で学んだことを<sup>ふ</sup>振り返ってください。3 年間で<sup>あ</sup>出会った人たちのことを思い出してください。きっとみなさんの力になってくれます。

3 年間共に学び、共に歩んできた仲間、先生たち。学習会などでお世話になった<sup>かた</sup>地域の方がた。この 3 年間には、他にも<sup>すば</sup>さまざまな方々との素晴らしい<sup>あ</sup>出会いがありました。

「<sup>かんきょうかつどう</sup>環境活動家のいない世界」をめざして行動する<sup>じゅんぷうまんぼん</sup>環境活動家、<sup>うちゅうしょうしゃ</sup>順風満帆の人生から「誰もやったことのない人生をする！」と<sup>きぎょうか</sup>宇宙商社をはじめた<sup>なんぶてつたい</sup>起業家、<sup>めい</sup>沖縄戦南部撤退を命じた祖父をもち「<sup>ふ</sup>負の歴史」を<sup>きおく</sup>記憶するために活動している元小学校の先生、自然教室でお世話になった<sup>いいやまし</sup>長野県飯山市にある<sup>とかり</sup>戸狩温泉宿の方々、<sup>ひがしそん</sup>修学旅行先の<sup>かたがた</sup>沖縄県東村の方々や 4 つの SDG s コースで<sup>かたがた</sup>出会った方々。毎年の人権講演会で本当の世界のことや「<sup>かたがた</sup>子どもの人権」について<sup>かたがた</sup>教えてくださった<sup>かたがた</sup>セーブ・ザ・チルドレンの方々。

今年の学年目標「<sup>はなび</sup>花火」は、「1 人ひとりが<sup>かがや</sup>輝いて 1 つの赤学年・花火を作り上げる」との<sup>おも</sup>思いからみなさんが<sup>えら</sup>選んだ目標です。これからは、色とりどりの花火が大空に美しく輝くように、<sup>ふたい</sup>青い大きな地球を舞台に一人ひとりがそれぞれの道で<sup>はな</sup>輝きを放つことを願っています。

西本郷中学校で学んだこと、出会った人は全てみなさんの<sup>きちょう</sup>貴重な財産です。「自ら挨拶、自ら判断、自ら行動 人とのつながりを大切にする思いやりある西本中生」として<sup>ほこ</sup>誇りをもち、<sup>まいしん</sup>新たな世界に邁進してください。

<sup>そつぎょう</sup>ご卒業おめでとございます。

最後になりましたが、保護者の皆さま、お子様のご卒業、心よりお祝い申し上げます。また、3年間、本校の教育活動にご理解、ご支援いただき、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



## ESD推進校としての取組

本校は、SDGs達成の担い手育成（ESD）推進校として、今年度5年目となりました。ESDを通して育成したい資質・能力「コミュニケーション力」「つながる力」「行動する力」「情報活用力」を総合的な学習の時間を中心に育成をはかっています。次に各学年の活動をご紹介します。

□は連携・協働のパートナー

1年 学校図書館を利用した情報収集

2年 1年生のフロアで聞き取り調査

2年 (右) 銀行の融資を前にメンバーで相談  
(下) 実際の融資相談会

3年 (左下) ポスターセッション発表会  
(右下) 成果物のポスター

### 1年生「総合的な学習の時間」 「地域学習（防災）」

横浜市の防災について各班で家庭、地域、都市型災害など与えられた課題から問いをたて、テーマを決めて調べ学習を行った。学校図書館や新聞資料、インターネット資料を活用して情報収集し、その成果をまとめた。その後、地域防災拠点運営委員長を務める方から講演していただき、栄区の防災や地域防災拠点についての内容、中学生に取り組んでほしいことを聞き、自分のできることを探究した。

### 2年生「総合的な学習の時間」 「会社経営体験プログラム」

沖縄のアンテナショップを栄区に作ろうというテーマに沿って、魅力を伝えるグッズを作製・販売する活動を通して、キャリア教育を行った。起業家講演会から、課題を解決する起業についての意識を高め、社長・宣伝・仕入れ・製造・販売・会計などの役割を体験した。顧客を1年生に想定し、休み時間に各班が1年生のフロアで聞き取り調査を主体的に実施したことは、自分の得意・不得意を改めて見つめなおす機会となった。

また、銀行員の方と連携して融資相談会の授業を実施した。生徒は融資をお願いするために自分たちの考えや商品の良さを銀行員の方に理解してもらえるようにプレゼンを行う、普段の学校生活でできないコミュニケーション能力を高める機会となった。

### 3年生「総合的な学習の時間」 「修学旅行SDGs体験コース」の事後学習

沖縄の修学旅行ではSDGsの4つのゴールを意識した体験コースを設定した。ゴール11では、沖縄の歴史保存について、ゴール14ではプラスチック問題、ゴール15ではサトウキビ栽培、ゴール17では共同売店の経営について、グループごとにそれぞれの問いを立て、「持続可能な沖縄」のために個人で、地域で、国でどのようなことができるかを探究した。現地では、博物館、環境研究情報センター、農業生産法人などでレクチャーを受けたり、インタビューを実施したり、横浜に戻ってからは、内容をポスターにまとめたりした。さらにポスターセッションの形式で保護者にも参加してもらい相互に発表を行った。

## 横浜市ESD推進コンソーシアム交流報告会参加報告

1月27日(土)に、日本丸メモリアルパークでESD推進コンソーシアム交流会が行われました。横浜市内のESD推進校の小学校、中学校、高校12校、よこはま子ども国際平和プログラムでニューヨーク国際連合に派遣されたピースメッセンジャーに選ばれた中学生など総勢160人の参加がありました。

第一部のポスターセッションでは、3年生の修学旅行SDGsコース別体験事後学習報告を3年生代表の斉藤愛さん、内田莉乃唯さんが行い、生徒会のピンクシャツデーの取組報告を生徒会長の中山明音さんが発表しました。

第二部のワークショップでは、参加児童生徒が事前に分けられた干支のグループで連携・協働について意見交換を行いました。

### ～ 参加した生徒のみなさんの感想 ～

実際に発表したり、他校の取組を見たりしたことで、SDGsへの様々な解決方法やそれぞれの考えを知ることができた。例えば、食材の残りをクレヨンとして再活用するなど、思い付くようでは考えられない案などがあり、私自身ビックリした。交流報告会で伝えあうことでより人々が住みやすい地球への一歩となると感じた。 — 斉藤 愛さん —

小学生と意見交流して、自分たちにはない小学生のアイディアに気づかされるものがたくさんありました。これからは小学生のアイディアから教わった宣伝活動を継続的に行っていきたいと思います。とても良い経験でした。参加させていただきありがとうございました。 — 中山明音さん —

私たちは今まで環境問題について考え、活動してきたけど、色々な学校の発表を聞いて他の問題もたくさんあり、どれが一番大切なのかは決めることができない。でも問題はあり続けるし、私たちが向き合わないといけなくて、小さなことから取り組むことが大切だと改めて感じました。インターネットや地域を通して、まず自分たちの活動を知ってもらえるように取り組んでいきたいです。 — 内田莉乃唯さん —



3年修学旅行ポスターセッション



日本丸メモリアルパーク



生徒会ポスターセッション



ワークショップ

# 生徒・保護者による学校評価アンケート結果（令和5年12月実施）

学校評価質問項目		評価	回答の平均	そう思わない	あまりそう思わない	大体そう思う	そう思う	
				1	2	3	4	
生徒	学校の授業を通して、知りたくなったことや学びたくなったことがありましたか	A	A	3.0	7%	15%	45%	33%
保護者	お子さんが自ら目標をたて、主体的に学習に取り組んでいると思いますか	B	B	2.821	8%	29%	36%	27%
生徒	主体的に取り組める授業を先生たちが心がけていると思いますか	A	A	3.2	4%	10%	49%	37%
保護者	授業参観等を通して、学校は生徒が自ら目標をたて、主体的に取り組める授業を心がけていると思いますか	B	B	2.9745	1%	15%	68%	16%
生徒	委員会活動や部活動など、他学年と活動する機会があったと感じていますか	A	A	3.4	3%	8%	32%	57%
保護者	お子さんは委員会・部活動などで他学年と交流して、成長していると思いますか	A	A	3.247	4%	12%	40%	44%
生徒	地域行事などを通して、学校以外の人と交流をすることができましたか	B	B	2.6	11%	32%	37%	20%
保護者	学校行事を通して、お子さんは自己有用感が育まれていると思いますか	A	A	3.147	1%	16%	49%	33%
生徒	あなたは自分を大切に思っていますか	B	A	3.1	5%	14%	45%	35%
保護者	お子さんは自分を肯定的にとらえていると思いますか	B	B	2.957	3%	22%	51%	24%
生徒	体育の授業や休み時間などで、体を動かす場面をもっていますか	B	A	3.5	2%	5%	35%	57%
保護者	お子さんは運動する機会が多いと思いますか	B	B	2.871	10%	27%	27%	35%
生徒	自分の身の安全を守るため、学んだ知識を生かして行動できていますか	B	A	3.2	2%	10%	53%	35%
保護者	お子さんは自分の身の安全を守る心がけができていますか	B	B	2.96	1%	21%	59%	19%
生徒	自分の健康を考え、健康管理に努めていますか	B	A	3.2	3%	13%	48%	36%
保護者	お子さんは、自分で健康管理ができていますか	B	B	2.749	4%	30%	53%	13%
生徒	今年、地域の活動に参加しようという意欲はありましたか	B	B	2.4	19%	38%	30%	13%
生徒	今年、地域の一員として何かに取り組むことはできましたか	B	B	2.3	21%	43%	23%	12%
保護者	お子さんは地域の一員として地域の活動に関心をもち、関わろうとする姿勢が育まれていると思いますか	B	B	2.299	13%	52%	28%	8%
生徒	学校生活の中で、自分の将来を考える場面がありましたか	B	A	3.1	5%	16%	47%	32%
保護者	お子さんは自分の将来について話す場面はありますか	B	B	2.667	6%	39%	37%	18%
生徒	学校は「いじめ」があったときに、すぐに対応していると思いますか	B	A	3.0	8%	18%	45%	30%
保護者	学校は、「いじめ」があったときに、すぐに対応していると思いますか	B	B	2.931	1%	17%	68%	13%
生徒	学校は「いじめ」がおきにくい・「いじめ」を許さない環境づくりに努めていると思いますか	A	A	3.0	5%	17%	45%	32%
保護者	学校は「いじめ」がおきにくい・「いじめ」を許さない環境づくりに努めていると思いますか	B	B	2.946	2%	14%	71%	13%
生徒	生徒アンケートや教育相談など、自分の気持ちを伝えやすい機会や場面があると思いますか	A	A	3.2	3%	12%	45%	40%
保護者	学校は生徒アンケートや教育相談で、お子さんが自分の気持ちを伝えやすい環境づくりに努めていると思いますか	B	B	2.939	1%	18%	66%	14%
生徒	先生たちが、生徒の声をしっかりと聴こうとしていると感じますか	A	A	3.159	6%	11%	46%	38%
保護者	学校の職員は、お子さんの様々な意見を聞こうと努力していると思いますか	A	A	3.047	3%	16%	56%	26%
保護者	授業参観等を通して、学校は生徒が自ら目標をたて、主体的に取り組める授業を心がけていると思いますか	B	B	2.975	1%	15%	68%	16%
生徒	学校だよりなどを通して、学校の様子が伝わっていますか	A	A	3.254	2%	10%	47%	40%
保護者	学校は学校だよりなどを通して、学校の様子を保護者の皆様に伝えていると思いますか	A	A	3.211	0%	9%	60%	31%
生徒	授業や総合でSDGsについて理解が深まりましたか	B	A	3.193	4%	10%	49%	37%
保護者	学校は授業を通してSDGsに関わる取組を行っていると思いますか	B	B	2.964	0%	20%	63%	17%
生徒	授業や総合でSDGsを学ぶ場面が増えましたか	B	A	3.422	2%	5%	42%	51%
保護者	お子さんのSDGsへの理解が深まっていると思いますか	B	B	2.849	3%	27%	53%	17%
生徒	中学校の学習や活動を通じてSDGsを意識した行動ができるようになってきたと思いますか	B	B	2.957	7%	15%	52%	25%
保護者	お子さんは、自らSDGsを意識した生活を送る様子があると思いますか	B	B	2.541	6%	45%	38%	11%

  … 高評価  
  … 低評価  
  … そう思う  
 大体そう思う  
 合わせて  
 80%以上

## 令和5年度 学校評価アンケートの結果について（西本郷中学校）

### <評価スケールについて>

評価スケールが4（そう思う、満足）から1（そう思わない、満足していない）の指標で集計しています。平均が3を超えたものを「A」、2を超えたものを「B」、1を超えたものを「C」、それ以下を「D」としています。

### <生徒・保護者集計結果より>

生徒の評価項目の19項目のうち「A」が15、「B」が4、「C」が0でした。

「B」の項目のうち、地域行事に関するものが3つです。コロナ禍が明け、地域の方やPTAの方々の協力でいくつもの地域行事が再開できました。地域とともに活動する場面が広がってきているので、生徒への広報の仕方を工夫するなどしてより積極的な地域行事への参加を促せるよう改善に努めていきたいと思えます。

「A」の項目の中でも、特に評価の高かった項目は「委員会や部活動など、他学年と活動する機会があったと感じるか」というものでした。これからもそうした活動の場を大切に、生徒の主体的な活動を引き出し、自己肯定感を高めていけるよう努めてまいります。また、「生徒アンケートや教育相談など、自分の気持ちを伝えやすい機会や場面があるか」という項目も高い評価を得られました。生徒との関係づくりに努め、生徒の変化やSOSを見逃さないよう、さらに意識を高めてまいります。

保護者の回答では、生徒同様、「委員会・部活動などで学年と交流して成長している」という項目が高い評価をいただきました。活動の充実に努めてまいります。評価の低い項目としても生徒同様、「地域の一員として地域の活動に関心をもち、関わろうとする姿勢が育まれている」でした。地域行事への積極的な参加を促し、地域と関わる中で自己有用感が高まり、生徒たちが自信を持てるよう、これらの意見を全職員で受け止めさせていただきます。

引き続き、生徒、保護者、地域の声を大切に、教育活動をより良いものに改善してまいります。

### <保護者アンケート自由記述欄より>

22人の方から自由記述欄のご回答をいただきました。生活面のご意見では、先生と生徒、保護者との関係がスムーズだと肯定的な意見が多い中、学習面では主に「評価について」「進学について」等で様々なご意見をいただいています。学習や進学に対して、非常に大きな期待を学校に持っていることがうかがえます。

### 学習面に関する主なご意見

- 定期テストの結果について平均値や分布の情報を教えていただけない先生がおり、子どもの相対的な実力が評価できない。本校から上位高校への進学率を上げるための努力をしてもらいたい。

- 主体的に取り組む姿勢を評価されないのが、わからない。本人もなぜ評価されないのか理解できていない。普段の取組の足りないところを本人に話さなければ変わっていけない。
- 学習会で自分の居場所があり、よく勉強するようになりました。親とは違う年代の方の話が聞け、将来について考える機会が持てるようです。ありがとうございます。
- SDGS の取り組みや涵養も大事だと思うが、進路に関する目標設定の大切さを早期から意識づける取り組みをもっとしてほしい。社会の一線で活躍する卒業生の講演会や、職場見学、新しい技術の紹介など。中学卒業時の進路選択がかなり重要であることをもっと意識させてほしい。

令和3年より中学校では新学習指導要領が完全実施となり、昭和、平成の時代から大きく変わりました。保護者の方には4月の学校説明会で、また、生徒の皆さんには授業の中で折に触れて、丁寧に評価の方法や、学習の見通しについて説明してまいりました。来年度からは個別最適な学習の充実のため、AIドリルなどの積極的な活用に努めていきます。また、生徒たちが「どうしたら〇〇ができるようになるか」を考え、自己の学びの調整を重ねる授業ができるよう、教職員も常に研修を重ねてまいります。

## 生活面、いじめに関する主なご意見

「イジメではないが、子どもが悩んだときに担任の先生がすぐに寄り添い、素早い解決をしてくださいました。本当に感謝しています。」「部活の人間関係について不安材料を抱えていたのに、事前に相談しなかったことを後悔している。」

「誰もが、安心して、豊かに」学校生活を送れるように、いじめ等における「未然防止」「早期発見」に今後とも努めてまいります。また定期的な教育相談や、学校生活アンケートだけではなく、学校ではどの教職員でも相談にのれる体制を作っておりますので、些細なことでも気になることがあれば、すぐにご連絡ください。

## アンケート内容に関する主なご意見

「質問と回答が合わないから困る。⑪⑫など学校は、という質問は学校の様子がわからないので何とも言えません。」「選択肢に「わからない」を追加して欲しい。授業の内容に関することは不明な事があるため。」

アンケート項目については、横浜市教育委員会で策定した「横浜市立学校 カリキュラム・マネジメント要領学校評価編」に基づいた内容になっています。⑪⑫に関しては、いじめに関する質問項目となりました。自由記述欄を含め、アンケート結果を学校として真摯に受けとめ、今後の学校づくりに活かしてまいります。

アンケート等について、ご意見、ご相談がある時には、副校長までご連絡ください。

## 第4回 西本郷中ブロック 学校運営協議会

2月8日(木)本校において、第4回西本郷中ブロック学校運営協議会を開催しました。参加の方々には、今年度の本校及び西本郷小、笠間小の学校評価結果(児童・生徒や保護者によるアンケート結果)を見ていただきながら各学校長による分析等の報告をいたしました。その後、分科会において意見交換を行いました。

### 修学旅行事前学習 訪問授業講演会 ～ 平和学習 ～

元東京公立小学校教諭  
牛島 貞 満さん

沖縄戦第32軍(沖縄守備隊)軍司令官だった牛島満中将を祖父に持つ貞満さんを講師として招き、「沖縄戦」を考え、さらに今のウクライナへのロシアの侵攻と79年前の沖縄戦の事実から平和の大切さを考えることを目的に講演を行っていただきました。

- ・ 自分の住む街や地域が戦場となると、何が起きるのか。
- ・ 戦争にならないためにどうしたらよいか。

79年前の「沖縄戦」から一緒に考えようと始まり、最後は、

- 戦争による憎しみの連鎖・対立をどう和解へと変えるのか?

そして、沖縄戦を語り継ぐ学習施設として

- ・ 何が問題だったのか?
- ・ そこから学ぶことは何か?

第32軍司令部濠の保存・公開が求められている。



### Sakae Wakamono Creation ～ わかものなんでもぶんかさい ～

栄区では昨年の12月13日～17日に音楽劇「プシュケー」とリンクさせた中高生世代を中心とするわかもの文化作品展示、及びライブ、ワークショップが開催されました。本校から地域学校協働本部の協力による「アートで地域と学校をつなぐプロジェクト」(毎月第2・第4火曜日の放課後)に参加し、鈴木ユキコさんらの指導を受けている生徒の作品が出展されました。



#### 【 見学者の感想 】 ※ 抜粋

- ・ 「幸せ」あかちゃんが母親を慕う感じが良く表れている。ほほえましい。
- ・ 「好きなもの」に対する気持ちが凄く感じられて素敵でした。

## 第26回 日産スタジアム杯 少年サッカー大会 準優勝

2002 FIFAワールドカップの開催を機に日産スタジアム杯少年サッカー大会が開催されるようになり、日頃からサッカー活動をしている青少年たちが、フェアプレー精神にのっとり練習の成果を発揮し、友情や交流を深めることを目的に行われています。

1月21日（日）～2月4日（日）の期間、横浜市の4ブロックのベスト4以上の16校が集まり、熱戦が繰り広げられました。本校のサッカー部は決勝まで勝ち上がり、残念ながら1対2で敗れたものの準優勝に輝き、選手のひた向きにボールを追う姿に感動を覚えました。

また、J1や日本代表が試合で使用するピッチに立てたことは素晴らしい経験になると思います。

1回戦	西本郷中	2-0	篠原中
2回戦		1-0	茅ヶ崎中
準決勝		1-1	万騎が原中
	(PK)	3-1	
決勝		1-2	市が尾中



## 横浜市ソフトテニス各区交流大会 優勝

12月24日に横浜市スポーツ協会、ソフトテニス協会主催の18区による交流大会が開催されました。三ツ沢公園テニスコートにて中学生男子・女子、一般男子・女子、シニア男子・女子の7組（ペア）によるブロック別リーグが行われました。本校からは中学生男子ペアとして、田治衛・千葉晴太組が出場し、栄区が見事優勝を勝ち取りました。



### お知らせ



#### 1. 第44回卒業証書授与式 3月12日（火）について

式終了後の下校時から30分程度、グラウンドを開放いたします。「卒業証書授与式」の立て看板を設置しますので、写真撮影等していただけたらと思います。

#### 2. 令和5年度修了式 離任式 3月25日（月）



#### 3. 令和6年度1学期始業式・入学式 4月8日（月）

令和3年度より「横浜市立学校の管理運営に関する規則」の一部改正に伴い、春季休業が4月1日～6日までとなり、7日が日曜日のため、令和6年度の始業式・入学式も4月8日となります。

#### 4. 令和6年度離任式 4月9日（火）